

2018 年度 全国通訳案内士試験
第2次口述試験対策＜特別セミナー＞(その3)
(2018 年 11 月 17 日)

ハロー通訳アカデミー

【1】口述試験の予定内容について

本年度の第1次筆記試験合格者に対して、「平成 30 年度全国通訳案内士試験口述試験の予定内容について」と題した文書が送付されてきました

受験者は、**2017 年度の試験形式と異なる内容**については、**特に留意して**試験準備を行う必要があります。

平成30年度全国通訳案内士試験 口述試験の予定内容について

1. 試験時間は全体を通じて 10 分程度です。
2. 口述試験の進め方は以下の通りです。
 - ① 受験者は、その場で配付される日本語で書かれた 3 つのテーマから 1 つを選択し、そのテーマについて受験外国語で 2 分程度のプレゼンテーションを行って下さい。
(例題) 1. 絵馬 2. 高野山 3. インスタ映え
 - ② ①のプレゼンテーションの内容について、受験外国語で質問をしますので、受験外国語で回答して下さい。
 - ③ 次に、試験委員が日本語で読み上げる内容について、1 分程度で受験外国語に訳して下さい。配付した用紙と筆記用具を用いてメモを取っても構いません。
(例題) 茶道は1杯のお茶で客をもてなす儀式である。茶道では、亭主は決められた作法に従い、ていねいにお茶を用意する。客はその気持ちに応じて、感謝の意を表しながらお茶をいただく。茶道で使われるお茶は抹茶で、和菓子はお茶を飲む前に食べる。
 - ④ ③の内容に関連して、日本語で通訳案内の現場で想定される状況に全国通訳案内士としてどのように対応するかを問います。試験委員をお客様と想定し、受験外国語で受け答えして下さい。
(例題) お客様が茶室に入る前に、茶道には作法や決まり事があると聞いて緊張しています。
あなたはお客様に対し、どのように声をかけますか。
3. 2①及び 2③の内容は、全国通訳案内士試験ガイドラインにある、「日本の地理、歴史並びに産業・経済・政治及び文化についての主要な事柄のうち、外国人観光旅客の関心の強いものを題材」とします。なお、上記の出題例は、あくまでも参考例です。
4. 試験委員は 2 名(原則として、受験外国語母語話者 1 名、日本語母語話者 1 名)です。

以上

【1】注目すべき点

- ・試験の順番ですが、プレゼンテーション(2分程度)が最初であり、次に、外国語訳の順番である。
- ・プレゼンテーションの内容について、受験外国語で質疑応答がある。
- ・外国語訳(1分程度)についての質問は、日本語で問われる。
- ・外国語訳については、メモを取ってもよい。
- ・プレゼンテーション、外国語訳のいずれにおいても、「**日本の地理、歴史並びに産業、経済、政治および文化についての主要な事柄のうち、外国人観光客の関心の強いものを題材とします。**」

※不明な点

- ・プレゼンテーションの時に、メモを取ってよいのか、いけないのか。
- ・3つのテーマが与えられてから、プレゼンテーションを開始するまでの準備時間。
(これまでは、30秒以内に、どのテーマでプレゼンテーションを行うか決めて、準備する、とあった)

【2】「プレゼンテーション+質疑応答」の質疑応答は「行き当たりばったり」(切腹資料:7ページ)

試験実施サイドとしては、「プレゼンテーション+質疑応答」に関しては、一人の受験者に対して、三つのテーマを準備するだけです。受験者の「プレゼンテーション」の内容は事前には分かりませんので、当然のことながら、「プレゼンテーション」に関する質問も事前には用意できません。

つまり、「プレゼンテーション+質疑応答」における試験官と受験者の間の質疑応答は、「**行き当たりばったり**」で、試験官のストレスもかなり高い(→疲れる)と思われます。言うまでもなく、人(試験官)は、ストレスを回避しようと行動します。

【3】「外国語訳+質疑」が試験のヤマになる(切腹資料:7ページ)

今回の「平成30年度全国通訳案内士試験口述試験の予定内容について」により、「**外国語訳+質疑**」が**試験のヤマである**ことが、より明白になりました。

【4】「外国語訳+質疑」の準備は万全。「質疑」ではなく「尋問」である。(切腹資料:7ページ)

一方、「外国語訳+質疑」では、試験実施サイドは、事前に、外国語訳すべき日本文とその日本文に関する質問を入念に準備万端整えているはずであり、試験官は、用意された質問を矢継ぎ早に受験者に問い、「全国通訳案内士として求められる対応」を五つの評価項目で評価するということになります。ここでいう「質疑」は、「**尋問**」に近いもので、試験官は、「プレゼンテーション+質疑応答」で必要とされるストレスもなく、「**尋問**」する快感を感じながら、スイスイ評価できるので、いきおい、「**外国語訳+質疑**」が**試験の中心(ヤマ)**になることは、容易に想像できます。

【5】「外国語訳+質疑」で失敗は許されない(切腹資料:7ページ)

試験官としては、「外国語訳」でおおよその(本当の)語学力が分かり、「質疑」で受験者の知識と対応力が分かるので、この時点で、試験官の受験者についての評価の80%以上は決まってしまうと思われます。つまり、「**外国語訳+質疑**」で**失敗は許されません**。

【2】外国語を話すことが苦手な人が、第2次口述試験に合格する＜秘訣＞

【1】原則＜その1＞：話せば、話すほど危険である。

外国語を話すことが苦手な人は、話せば、話すほど危険なので、話すことは必要最小限にとどめ、できる限り話さないようにすることが重要です。

【2】原則＜その2＞：話す内容は、事前に用意しておくこと。

なので、外国語を話すことが苦手な人は、事前に話す内容を用意し、その暗記に全力を尽くすことが最善の策になります。

【3】対策＜その1＞：私が、「**落語セメダイン方式**」で合格した英検 1 級スピーチ

試験方式：与えられた 2 つ（現在は 5 つ）のトピックの中から 1 つを選び、2 分間のスピーチを行う。

準備(1)：事前に約 2 分間の話す内容を暗記しておく、→以下、「暗記スピーチ」と呼ぶ。

準備(2)：過去 3 年間に出题されたすべてのトピックで「暗記スピーチ」を話す練習を毎日 1 カ月した。

試験会場：「暗記スピーチ」と関連付けられやすいトピックを選び、スピーチの考慮時間(1 分間)で、いかに、「暗記スピーチ」とトピックを結びつけるか(オチ)を考える。

私の場合：「暗記スピーチ」：大学 4 年生の時に、ヨーロッパ 11 カ国を旅行したこと

与えられたトピック：①The importance of learning English ②My hometown

選んだトピック：①**The importance of learning English**

Three years ago, I had an opportunity to travel around Europe for 45 days.
(Introduction = つかみ)

I visited 11 countries including Russia, Austria, Switzerland, Italy, Spain, Portugal, France, West Germany, Netherlands, Denmark and England.
(時間かせぎ)

I enjoyed very much visiting the famous sightseeing spots in each country.

I used Youth Hostels for my lodging in Europe and I could communicate with many young people from all over the world in English. (オチへのつなぎ)

And I really appreciated **the importance of learning English** in Europe.
(トピックを「暗記スピーチ」の中に「仕込みオチ」として組み込む)

And now I am working as an English teacher in Sony Language Laboratory.

If you like to brush up your English, please come to Sony Language Laboratory.

Thank you very much.

(ヨーロッパで英語を学ぶ重要性に気が付き、現在は英語教師として働いている、というストーリーにして全体をまとめた。最後は、余裕で笑いを取った。試験官、同室の受験者全員の大笑いで終わり、合格を確信した。実際、同室 20 名の受験者の中では一番スムーズで、内容的にも良いスピーチだった)

オチも色々：「考えオチ」「地口オチ」「廻りオチ」「逆さオチ」「見立てオチ」「トントンオチ」「はしごオチ」「仕込みオチ」「間抜けオチ」「しぐさオチ」「ぶっつけオチ」「とたんオチ」

【4】対策<その2>:通訳案内士になりきって合格した通訳案内士試験

私が受験した 1975 年度の第2次口述試験は、受験者 5 名、試験官 5 名の集団試験方式だった。

<試験官>What is a package tour?

<私>A package tour is a kind of an arranged tour which includes transportation and hotel reservations. It is very convenient **for those foreign tourists who come to Japan for the first time.**

【3】不安解消法、緊張解消法

「プレゼンテーションのテーマに準備していない課題が与えられたらどうしよう」と不安を抱く方がおられます。その不安が高じて、試験本番で緊張してしまうと、本来の実力を発揮することができません。それでは、不安→緊張の連鎖は、どのようにしたら断ち切ることができるのでしょうか。

【1】頭を使え、気を使うな

この世の中には、自分の裁量で思うようになることとならないことがあります。

自分の裁量で思うようにならないことについて、あれこれ考えを巡らして思い悩む(不安を抱く)ことは、全く無意味であり有害です。

「プレゼンテーションのテーマに何がでるのか」は、受験者の裁量でどうにもならないことなので、このことについて思い悩む(不安を抱く)ことはやめることにしましょう。

受験者がすべきことは、想定されること(質問)に対して、頭を使って準備をすることであり、気を使って、思い悩む(不安を抱く)ことではありません。

【2】「人事を尽くして天命を待つ」が受験者の理想の心境

【4】<切腹鉄板予想問題 70 題>

下記は、2018 年度第2次口述試験に出題が予想される **<切腹鉄板予想問題 70 題>** ですが、受験準備には**優先順位**が重要です。

学習の順番は、下線を施した 53 題から 70 題へと進んでください。

- ①食べ物:すき焼き、天ぷら、寿司、緑茶、うどん、そば
- ②観光:京都、奈良、銀座、比叡山
- ③歴史:明治維新、西郷隆盛、ペリー、縄文式土器、はにわ、姫路城
- ④生活習慣、生活様式:渋谷スクランブル交差点、ゆかた、はっぴ、草履
- ⑤年中行事:正月、こどもの日、花見、お盆、紅葉狩り、忘年会
- ⑥自然:日本の火山、地震、台風
- ⑦宗教:仏教、座禅、寺、比叡山、大仏、五重塔、おみくじ、伊勢神宮、出雲大社
- ⑧教育、文化:漢字、日本の学校制度、修学旅行
- ⑨祭:葵祭、時代祭、七夕祭
- ⑩流行、社会現象:仮想通貨、AI(人工知能)、IoT

- ⑪美術、工芸: 生け花、茶の湯、書道、日本庭園、枯山水
- ⑫スポーツ、娯楽: 柔道、空手、剣道、将棋、碁
- ⑬温泉: 有馬温泉、草津温泉、箱根温泉、熱海温泉、下呂温泉、白浜温泉、
- ⑭建造物: 日本最古の木造建築(法隆寺)、正倉院の構造(校倉造)、武家造
- ⑮伝統芸能: 能、狂言、琴、三味線

【5】「日本の事象英文説明 300 選」<鉄板厳選 128 題>

「日本の事象英文説明 300 選」は、第2次口述試験受験必携書ですが、まずは、<鉄板厳選 128 題>を攻略してください。下記はサンプルです。
最初はキーワードを含む文前半のキーセンテンス(赤字部分)の暗唱から始めてもよいでしょう。

- 「日本の事象英文説明 300 選」<鉄板厳選 128 題> (キレイに印刷できます)
<http://www.hello.ac/teppan128.pdf>

【地理・歴史】

●日本の気候

日本にははっきりとした四季があり、春と夏の間には雨季がある。日本の気候は、地理的位置や夏・冬の季節風、海流、地勢に影響されている。

Japan has four clear-cut seasons with a rainy season between spring and summer. The Japanese climate is influenced by geographical location, summer and winter monsoons, ocean currents, and topography.

●梅雨

梅雨は、6月中旬頃に始まり約1ヶ月続く初夏の雨季である。梅雨による降水は、田植期の農家にとって欠かせないものである。

Tsuyu is the early summer rainy season which begins about the middle of June and lasts about a month. This rain is needed by the farmers at rice-planting time.

●台風

台風は、初夏から秋に日本をしばしば襲う激しい熱帯性暴風雨である。

Taifu, or typhoons, are violent tropical storms which often strike Japan from early summer through autumn.

●埴輪

埴輪は、男女や動物、特に馬をかたどった土製の像である。埴輪は、古代の古墳時代に儀式用として作られたもので、死者とともに副葬品として埋葬された。

Haniwa are clay figures in the shape of men, women, or animals, especially horses. They were made for ritual use and buried with the dead as funerary objects during the ancient Tumulus period.

●将軍

将軍は普通、「総司令官」と訳されている。最初は、遠征軍の最高司令官に対して天皇が与える臨時の称号であった。後に、日本の行政政府の長に対して天皇から与えられる正式の称号になった。この将軍の制度は19世紀半ばまで続いた。

Shogun is usually translated as generalissimo. It was originally a temporary title given by the emperor to the commander-in-chief of an expeditionary army. Later, it developed into the official title given by the emperor to the administrative head of the country. This shogunate system lasted until the mid-19th century.

●鎖国

鎖国は17世紀から19世紀中頃までの日本の隔離政策であった。その政策は、ヨーロッパ諸国に対する日本の安全を目的に江戸幕府に採用され、また、地方の大名が対外貿易に携わる能力を奪うことで、彼らに対する統制を確実なものにした。

Sakoku was Japan's policy of isolation from the 17th to the mid-19th centuries. Adopted by the Edo government for security from European countries, the policy also ensured control over regional lords by depriving them of their ability to conduct foreign trade.

【6】対策

【1】「外国語訳+質疑」対策

「外国語訳+質疑」では、どのような日本文が読み上げられるかは、事前に予想することはできません。

(1)対策<その1>

外国語訳の際に、キーワードが訳せないと致命傷になりかねませんので、各日本の事象のキーワードとなる受験外国語をきちんと覚えておくことが重要です。キーワードさえ出てくれば、後は、何とかなる可能性が高くなります。

キーワードは、「日本の事象英文説明 300 選」の最初の文に必ず出ていますのでご確認ください。

(2) 対策<その2>

受験者としては、「プレゼンテーション+質疑応答」と「外国語訳+質疑」対策を分ける必要はありませんし、また、分けることもできません。きちんと「プレゼンテーション+質疑応答」対策の準備をすることが、「外国語訳+質疑」対策となることを認識してください。

【2】答の分からない質問に対する対処法(切腹資料:59ページ)

実際に通訳ガイドの仕事をしている時に、通訳ガイドは、外人旅行者から「想定外の質問」を多々されるわけですが、そこをどのように臨機応変に対応するのか、が通訳ガイドの適性として重要なので、評価項目にコミュニケーション(臨機応変な対応力、会話継続への意欲等)が入っているのです。

【3】話に詰まってしまった時の4段階対処法(切腹資料:60ページ)

「ところで～」とか、「話は変わりますが～」とか言って、回答できない質問から逃げる。
沈黙したら、その時点で不合格となるので、**ともかく話し続けること。**

【第1ステップ】

By the way, ～～

Aside from the topic you talked about, ～～

【第2ステップ】

下記で、自分の興味のあることをいくつか覚えておくとよい。

(1)2020年のオリンピックが東京で開催されます。

The 2020 Olympic Games will be held in Tokyo.

Paralympic は、発音が難しいので、言わない方がよい。

(2)富士山が、2013年に、世界遺産に登録されました。

Mt. Fuji was designated as a World Heritage Site in 2013.

(3)和食が、2013年に、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。

Washoku (traditional Japanese cuisine) was designated as a UNESCO Intangible Cultural Heritage of Humanity in 2013.

(4)富岡製糸場が、2014年に、世界遺産に登録されました。

Tomiooka Silk Mill was designated as a World Heritage Site in 2014.

(5)明治日本の産業革命遺産(製鉄・製鋼、造船、石炭産業)が、2015年に、世界遺産に登録されました。

Meiji Industrial Revolution (Iron and Steel, Shipbuilding and Coal Mining) was designated as a World Heritage Site in 2015.

(6)「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群が、2017年に、世界遺産に登録されました。

Sacred Island of Okinoshima and Associated Sites in the Munakata Region was designated as a World Heritage Site in 2017.

(7)長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産が、2018年に、世界遺産に登録されました。

Hidden Christian Sites in the Nagasaki Region was designated as a World Heritage Site in 2018.

●[「日本の事象英文説明 300 選」購入ご希望の方はこちらへ。](#)

以上